

台風に備えよう

問合せ 住民参加推進課 交通防災担当 内線 284

【台風の強い風は二段構えでしゃしゃりて】
 今まで吹いていた強い風が急に弱まって、1〜2時間後には再び吹き返しの強風がやってくる場合があります。

【危険な場所に近づかない】
 冠水した道路では、浮き上がったマンホールによってできた穴、増水した小川や側溝などの境界が見えにくくなり危険です。そのような場所には安易に近づかないようにしましょう。

【注意報・警報に気をつけろ】
 台風被害の恐れがあるときは、注意報や警報、大雨に関する情報が発表されます。テレビやラジオからの情報を確認しましょう。

【台風情報に注意】
 台風が近づくと、気象台が発表する台風情報がテレビ・ラジオから伝えられますので、情報を確認したら家の周りの安全を確かめましょう。

【台風が接近しているとき…】
 台風は気象情報により最大風速、雨量、上陸時期などが予測できます。常に最新の気象情報を確認し、すばやく避難できるようにしておきましょう。

【日ごろの準備と点検を万全に】
 風が弱まったからといって、屋根の上にあがったり、外出したりすることは危険です。また、強風による飛来物でケガをする場合もあります。やむを得ず外出するときは、ヘルメットや帽子などで頭部を保護しましょう。



【避難先では…】
 ・勝手な判断や行動をせず、公共機関等の指示に従いましょう。
 ・引き続き、台風情報や気象に関する注意報、警報などを確認しましょう。

【危険が迫ったら】
 ・町の防災機関などから避難の勧告や指示があったら、すぐに行動に移せるよう準備しておきましょう。
 ・「むだ足覚悟で早めの避難」を心がけることが大切です。
 ・避難するときは、必ず火の元を確認しましょう。

避難の際は、持ち物を必要最小限にし、背中に背負うなどして両手を自由に使えるようにするだけでなく、ヘルメットや帽子を着用し、頭部を保護しましょう。また、素足での避難は危険です。必ず靴を履いて避難しましょう（※長靴は中に水が入ると歩きにくくなるので注意が必要です）。

より火災が発生しやすくなるので、たき火やローソクの炎などの取り扱いには十分注意しましょう。

台風の通過後は、フェーン現象により火災が発生しやすくなるので、たき火やローソクの炎などの取り扱いには十分注意しましょう。

す。風が弱まったからといって、屋根の上にあがったり、外出したりすることは危険です。また、強風による飛来物でケガをする場合もあります。やむを得ず外出するときは、ヘルメットや帽子などで頭部を保護しましょう。

「救急フェア」を開催します

9月6日から一週間は救急医療週間です。このうち9月9日は「救急の日」になっています。「もしも、あなたのそばで大切な人が倒れたら…」日常生活の中で突然に襲ってくる事故や急病。救急患者の救命率を向上させるためには、住民の皆さんと救急隊および救急医療関係者それぞれの協力のもと、途切れない連携を築くことが欠かせません。救急フェアでは、救急車が来るまでに、みなさんが何をすべきなのかを一緒に学ぶ応急手当の実技指導等を行ないます。ぜひお越しください。
日時 9月6日(日) 10時～15時
場所 アグリパークゆめすぎと(本館棟 インフォメーション前)
内容 ・応急手当の指導
 ・自動体外式除細動器(AED)の使用方法
 ・各種AEDトレーナーの展示
 ・血圧の測定 等
問合せ 消防本部 警防担当 ☎(33)6012(直通)
 ※8時30分～17時15分(土・日・祝日を除く)

住宅用火災警報器のアンケートをお願いします!!

消防法および杉戸町火災予防条例の改正により、昨年6月1日からすべての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されています。杉戸町消防本部では、家庭への設置状況の把握や今後の防火対策、設備普及に努めるための重要な資料とするため、消防・防災訓練参加者や各家庭を対象に、消防職員、地域消防団員によるアンケートをお願いします。

皆さまへのアンケート実施に、ご理解ご協力をよろしく願います。

問合せ 消防本部 予防担当 ☎33・6011

平成21年度

杉戸町職員募集

～あなたの熱い情熱と豊かな創造力がすぎとの未来を育てます～

問合せ 総務課 職員担当 内線 212・213

▼募集職種及び受験資格

職種	採用人数	国籍	資格・免許等	生年月日
一般事務	若干名	日本国籍		昭和56年4月2日以降に出生した人(平成22年4月1日現在 28歳以下)
福祉			社会福祉士の免許を有する人または平成22年3月までに取得する見込みの人	昭和56年4月2日以降に出生した人(平成22年4月1日現在 28歳以下)
事務(学芸員)			学芸員の資格を有する人または平成22年3月までに取得する見込みの人で、考古学の単位を取得した人または取得する見込みの人 ※学芸員資格を必要としない職場に勤務する場合があります。	昭和56年4月2日以降に出生した人(平成22年4月1日現在 28歳以下)
保健師		国籍不問	保健師の免許を有する人または平成22年春季の国家試験資格取得見込みの人	昭和50年4月2日以降に出生した人(平成22年4月1日現在 34歳以下)

採用試験申込書受付期間
 7月22日(水)～8月3日(月)
 8時30分～17時15分
 (土・日・祝日は除く)

埼玉県内市町村職員採用合同説明会

市町村職員を志望する皆さんに、職員採用試験や仕事の内容について知っていただく場として開催するものです。市町村ごとに設置するブースでは、市町村の特色や職員の募集状況、勤務条件、仕事の内容などについて、直接人事担当者から話を聞くことができます。(採用試験や面接試験の場ではありません。無料、予約不要、入退場自由です。※杉戸町も、合同説明会においてブースを設置する予定です。
日時 7月28日(火) 13時～18時
場所 さいたまスーパーアリーナ
問合せ 彩の国さいたま人づくり広域連合 自治人材開発センター 人材開発部 ☎048(664)6681 FAX 048(664)6667
URL <http://www.hitozukuri.or.jp/navi/>

第一次試験
試験日 9月20日(日)
試験会場 杉戸町役場
試験内容 ○教養試験・作文試験(一般事務、学芸員)
 ○教養試験・専門試験(保健師、福祉)
第二次試験(二次試験合格者のみ)
試験日 10月下旬予定
試験会場 杉戸町役場
試験内容 口述試験、集団討論試験(全職種)
 ※7月1日(水)から受験案内および申込書を総務課にて配布します。申込書に必要事項を記入し、受付期間内に総務課へ提出してください。

新型インフルエンザに備えましょう!

●予防対策を徹底しましょう!
 ○不要・不急の外出を控え、人混みには近づかないようにしましょう。
 ○咳エチケット、手洗い、うがいをしましょう。
 ○十分な栄養と休養をとり体調を整えましょう。
 ○体調不良の場合は、無理な登校や出勤等はひかえましょう。
 ●もしも発熱した場合は!
 国内で新型インフルエンザが発生すると、各地域に発熱専門の外来が設置されます。急な発熱や咳など心配な症状がある場合には、直接医療機関を受診せずに必ず、幸手保健所(発熱相談センター)に電話【☎(42)1101】で連絡してください。

咳エチケットとは
 咳やくしゃみをする時はマスクを着けましょう。マスクがない時はティッシュなどで口と鼻をおおひきましょう。